

## I. 事業の目的

本事業は、「スポーツ基本計画」（2012年3月策定）に示されている「計画の進捗状況の検証と計画の見直し」（以下の表参照）に資するため、スポーツ基本計画の進捗状況や施策効果のより適切な点検・評価及び改善サイクルへの活用のために、同計画の評価の在り方について検討を行うものである。

表1 スポーツ基本計画における「計画の進捗状況の検証と計画の見直し」に係る記述<抜粋>

スポーツ基本計画 第4章 施策の総合的かつ計画的な推進のために必要な事項 (4) 計画の進捗状況の検証と計画の見直し 本計画を実施し、スポーツ立国を実現させるためには、 <u>計画の進捗状況について計画期間中に不断の検証を行い必要な施策を講じるとともに、検証の結果を次期計画の策定における改善に着実に反映させることが重要である。</u> このため、計画が未達成の場合に設定目標の当否を含めその原因を客観的に検証するとともに、計画内容の見直しに当たっては、内外の社会情勢やスポーツ界の変化を踏まえ、着実かつ効果的な改善方策を検討することとする。 また、計画の進捗状況や施策の効果をより適切に点検・評価することを可能とする評価方法や指標等の開発を図る。その際、国民の参加によるスポーツの推進の観点から、国民に分かりやすく説明できるように工夫することとする。
--

下線部は新日本有限責任監査法人による

## II. 事業の内容・方法

### 1 事業の内容

本事業では、スポーツ基本計画の評価の方法や指標等を検討するに当たり、政策評価の理論や、行政現場における実務等に留意しつつ事業を遂行した。具体的には、まず「Ⅲスポーツ基本計画の考え方」として、基本計画の策定経緯や考え方等について整理した。次に、スポーツ基本計画の指標や評価方法の参考とするため、「Ⅳ国内外におけるスポーツ政策及び他の行政分野における行政計画の評価手法」に係る情報を収集・整理し、示唆を抽出した。その上で、Ⅲ及びⅣの結果を踏まえ、「Ⅴ基本計画の評価・改善サイクルに評価を活用するための評価の在り方」を検討の上、提案している。

### 2 事業の実施方法

#### (1) 文献調査

第Ⅲ章「スポーツ基本計画の考え方」及び第Ⅳ章「国内外におけるスポーツ政策及び他の行政分野における行政計画の評価手法」については、ウェブサイト等による公表資料を含む文献調査により情報収集した。

#### (2) 事業検討委員会

検討に当たっては、事業検討委員会を組成し、専門的助言・意見を聴取した。事業検討委員会は下記4名の委員により構成した。

表2 事業検討委員会委員（◎座長、五十音順、敬称略）

氏名	所属／職位
齋藤 健司	筑波大学体育系／教授
田中 啓	静岡文化芸術大学文化政策学部／教授
田淵 雪子	行政経営コンサルタント
◎山口 泰雄	神戸大学大学院人間発達環境学研究科／教授

事業検討委員会は計6回開催した。各回の実施日及び検討内容は以下の通りである。

表3 事業検討委員会の実施日及び検討内容一覧

	実施日	検討内容
第1回	2013年9月11日	(1) 調査研究の概要 (2) スポーツ基本計画の考え方 (3) 国内外におけるスポーツ政策及び他の行政計画の評価に係る調査対象 (4) スポーツ基本計画の評価手法の在り方 (5) フリーディスカッション（本件に係る問題意識について）
第2回	2013年10月9日	(1) 国内におけるスポーツ政策及び他の行政分野における行政計画の評価手法 (2) 国外におけるスポーツ政策及び他の行政分野における行政計画の評価手法 (3) スポーツ基本計画の政策・施策体系の整理の考え方
第3回	2013年11月7日	(1) スポーツ基本計画の評価体系の作成方法 (2) スポーツ基本計画の評価体系の作成に当たっての論点
第4回	2013年12月13日	(1) スポーツ基本計画の評価体系の検討 (2) スポーツ基本計画の評価指標の検討 (3) 今後の進め方について
第5回	2014年2月14日	(1) 評価体系の確認 (2) 指標の検討 (3) 評価方法（評価期間・タイミング、評価主体、目標設定等）の考え方 (4) 最終報告書骨子（案）の確認
第6回	2014年3月7日	(1) 最終報告書（案）の検討